

## オプトアウト用公開文書

### 研究名称

卵巣がんの腫瘍免疫反応と臨床的特徴、遺伝子発現に関する検討

#### 1. 研究の対象

2000 年 1 月～2023 年 9 月までに卵巣がんと診断され、近畿大学病院および京都大学医学部附属病院でがん病変の摘出を含む手術を施行し、病理診断で卵巣がんと確定された症例。

#### 2. 研究目的

卵巣がんの臨床サンプルから腫瘍内での免疫反応の詳細を調べるとともに、遺伝子発現プロファイルを調べることで免疫担当細胞の浸潤割合を比較し、臨床データと合わせて卵巣がんと腫瘍免疫の関係を明らかにすること。

#### 3. 研究実施期間

2021 年 7 月 9 日から 2026 年 7 月 8 日まで

試料・情報の利用を及び提供を開始する予定日

当院で資料・情報の利用を開始する予定日は及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始日 2023 年 10 月 1 日

提供開始日 2023 年 10 月 1 日

#### 4. 研究の方法

カルテより下記情報を取得します。また、摘出標本の残余検体を用いて、腫瘍の免疫染色を行うとともに、RNA を抽出して発現遺伝子量について調べます。

\*RNA とは、リボ核酸とも呼ばれるもので、DNA からタンパク質の設計図（遺伝情報）を写し取る働きをします。

<カルテより取得する情報の項目>

年齢、妊娠・出産歴、症状、既往歴、腫瘍マーカー、腫瘍のステージ、転移臓器、手術術式、術後治療、転帰、放射線画像、画像診断

<免疫染色を行う項目>

HE, PAX8, CK7, ER, PgR, HNF1 $\beta$ , Napsin A, p16, p53, MLH1, PMS2, MSH2, MSH6, AE1/AE3, EVG, PTEN, ARID1A, CD4, CD8, CD20, CD31, CD56, CD68, CD103, CD138, CD163, CD169, CD206, D2-40, DC-SIGN, DC-IAMP, IL-6, IL-6R, GATA-3, ROR $\gamma$ T, FoxP3, T-bet, Granzyme, Perforin,

TGFb, aSMA, E-cadherin, Ki-67, PD-1, PD-L1

<遺伝子解析>

RNA シーケンシングを行い、発現している遺伝子の量を網羅的に測定します。

\*RNA シーケンシングとは、DNA から読み出された転写物 (RNA) をデータ解析することで、どの遺伝子がどのくらい発現しているかを解析できる手法です。

本研究は本学と京都大学と理化学研究所の共同研究です。京都大学の腫瘍検体及び情報は、個人が特定できない状態にし、本学および理化学研究所に提供されます。本学の腫瘍検体及び情報は、個人が特定できない状態にし、理化学研究所に提供されます。また、情報の二次利用は行いません。

## 5. 組織および試料・情報を利用する範囲

近畿大学

<研究責任者> 近畿大学医学部産科婦人科学教室 松村 謙臣

<研究分担者>

近畿大学医学部産科婦人科学教室 村上 幸祐

近畿大学医学部産科婦人科学教室 宮川 知保

近畿大学医学部産科婦人科学教室 加嶋洋子

近畿大学医学部免疫学教室 垣見 和宏

近畿大学医学部免疫学教室 長岡 孝治

近畿大学医学部免疫学教室 小林由香利

理化学研究所

<研究責任者> 理化学研究所 生命医科学研究センター免疫記憶研究チーム 高村 史記

京都大学

<研究責任者> 京都大学大学院医学研究科 婦人科学・産科学 万代 昌紀

<研究分担者> 京都大学大学院医学研究科 婦人科学・産科学 濱西 潤三

京都大学大学院医学研究科 婦人科学・産科学 山口 建

京都大学大学院医学研究科 婦人科学・産科学 村上 隆介

京都大学大学院医学研究科 婦人科学・産科学 山ノ井康二

京都大学大学院医学研究科 婦人科学・産科学 滝 真奈

京都大学大学院医学研究科 婦人科学・産科学 砂田 真澄

京都大学大学院医学研究科 婦人科学・産科学 濱田 航平

京都大学大学院医学研究科 婦人科学・産科学 高松 士朗

<業務委託機関>

理化学研究所から Nanostring 社に依頼 (空間遺伝子発現解析)

## 6. 試料・情報の管理について責任を有する機関

近畿大学医学部

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。また、本研究の結果は精度や確実性が十分ではないため、被験者に結果開示は行いません。

また、患者様が特定できる情報（患者様氏名・カルテ番号）については削除され、匿名化されておりますが、あなたの情報を研究に利用する事を希望されない場合はお申し付け下されば情報利用する事を停止致します。情報利用を希望されなくても、あなたに不利益を被る事はありませんのでご安心下さい。

なお、本研究は近畿大学医学部倫理委員会での一括審査で承認を受けた後、それぞれの研究機関の長による許可を受けて実施します。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

住所：大阪府大阪狭山市大野東 377-2

電話：072-366-0221 内線 3215

担当：近畿大学医学部産科婦人科学教室 村上幸祐